

お知らせ

当院では、以下の臨床研究を多施設と共同で実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から直接同意を得ることが難しい場合には、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 臍頭十二指腸切除術における慢性肝障害の影響に関する研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 肝胆膵・乳腺外科

【研究責任者】 高田泰次（肝胆膵・乳腺外科 教授）

【研究代表者】 矢永 勝彦（東京慈恵会医科大学 消化器外科学分野教授；日本肝胆膵外科学会プロジェクト委員会）

【研究内容】

肝硬変などの慢性肝障害を合併症としてもちながら、消化器外科手術である臍頭十二指腸切除術を受けられた患者さんのデータを日本肝胆膵外科学会高度技能修練施設である本学および全国の主な施設から収集し、臍頭十二指腸切除術に対する慢性肝障害の影響を明らかにすることを研究目的とします。

【研究の方法】

研究対象は、平成16年1月から平成25年12月までに、慢性肝障害を合併症としてもちながら臍頭十二指腸切除術を受けられた患者さんです。

（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたします。収集した情報は、調査票を郵送することによって東京慈恵医科大学病院に提供し解析いたしますが、個人を特定できるような情報が外に漏

れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

さらに詳しい研究の方法をお知りになりたい場合は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。他の患者さんの個人情報や知的財産保護等に支障がない範囲でお伝えいたします。

また、この研究の対象となられる方で「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院 肝胆膵・乳腺外科 藤山泰二

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5327